国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

平成29年8月22日
関　東　運　輸　局

《公共交通シンポジウム》
「まちの快適空間づくりから考える公共交通」を開催します

今後急速に進展すると見込まれる少子高齢化や大規模商業施設の郊外立地化による駅などの地域の拠点性の低下、まちの個性の喪失に苦しむ地域が多く見られ、こうした地域においては、公共交通の維持が困難な状況となってきています。

関東運輸局では、こうした問題への対策の一環として、公共交通シンポジウム「まちの快適空間づくりから考える公共交通」を開催することと致しました。シンポジウムでは、空間デザインの専門家による基調講演、公共交通やまちづくりの関係者による座談会を行い、地域の再生に向けた方向性、道筋を探ります。

本シンポジウムは、行政機関及び交通事業者方々のみならず、一般の方にも広く参加頂き、各地域が、今後目指すべき方向性を考える際の一助としていただければ幸いです。

記

【開催概要】

1．日　　時　　平成２９年９月２２日（金）13:00～16:20（開場 12:30）

2．場　　所　　横浜市鶴見区民文化センター　サルビアホール
（横浜市鶴見区鶴見中央 1-31-2　シークレイン内４階）

3．対　　象　　行政機関、交通事業者、観光事業者、まちづくり関係者等
（募集人員：先着３００名程度）

4．参 加 費　　無　料

5．参加登録　　参加又は取材希望の方は、FAX 又は E-mail にてお申し込み下さい。
- FAX：別紙「参加申込書」に各事項を記載し、事務局まで送付
- e-mail：別紙「参加申込書」をダウンロードの上、各事項を入力のうえ、ファイルを下記アドレスに送信
  送信先：ktt-kikaku-jimukyoku@ml.mlit.go.jp

締切日：平成２９年９月１２日（火）
なお、申込多数の場合、ご参加いただけない場合もあります。

6．主　　催　　関東運輸局

【問い合わせ先】
関東運輸局交通政策部　交通企画課　鳥居、中村
tel:045－211－7209　fax:045－201－8807

【同時配布先】
茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、群馬県政記者クラブ、千葉県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、都庁記者クラブ、横浜海事記者クラブ、関東運輸局記者会[ハイタク等専門紙]

「公共交通シンポジウム」

まちの快適空間づくりから考える公共交通

～都会の進化と地方の反撃～

２０１７年9月２２日（金）１３：００～１６：２０
（１２：３０開場）
横浜市鶴見区民文化センター　サルビアホール
募集　３００名　参加費無料

開催趣旨

本シンポジウムは、公共交通機関を常時利用している方はもちろん、利用する機会の少ない方にとっても、駅前を含めた駅やバス停などの公共交通施設が「まち」の「快適空間」となり、公共交通及び「まち」が活性化していくことを願い、交通事業者、行政担当者、学識経験者により、現状、課題、方策等について幅広く意見交換を行うものです。住んで楽しく、訪れて楽しい、魅力あるまちづくりの一助となれば幸いです。

シンポジウム概要

１３：００　開会　関東運輸局長　持永秀毅

１３：０５　話題提供　関東運輸局交通企画課長　鳥居祐輔
「関東の公共交通、最近の状況と次の一手」

１３：２０　基調講演その１
「景観から考える公共交通空間の魅力づくり」
東京大学アジア生物環境センター教授
堀　繁　氏

～休憩～

１４：１０　基調講演その２
「交通と地域　領域を超えて」
ＩＣＨＩＢＡＮＳＥＮ/ 千葉大学講師
川西　康之　氏

１５：００　座談会　「公共交通空間をどう作っていくか」
西武鉄道株式会社 鉄道本部建設部 部長
陰山　健司　氏
京成バス株式会社 常務取締役
木下　良紀　氏
宇都宮市副市長　吉田　信博　氏
横浜市住宅再生課担当課長　鈴木　陽子　氏
有識者：堀　繁　氏／川西　康之　氏
聞き手：関東運輸局交通政策部長　小幡章博

１６：２０　閉会

主催：関東運輸局
協力：関東地方整備局、関東経済産業局、(独) 鉄道・運輸機構、(独) 都市再生機構、(一財) 運輸総合研究所、(一財) 国土技術研究センター、関東商工会議所連合会、関東鉄道協会、(一社) 鉄道建築協会、(一社) 茨城県バス協会、(一社) 栃木県バス協会、(一社) 群馬県バス協会、(一社) 埼玉県バス協会、(一社) 千葉県バス協会、(一社) 東京バス協会、(一社) 神奈川県バス協会、(一社) 山梨県バス協会、(株) 時事通信社、(公社) 日本観光振興協会 関東支部

※会場に駐車場のご用意はありません。公共交通でお越し下さい。

講師プロフィール

堀　繁

東京大学 アジア生物資源環境研究センター教授
専門　景観デザイン、景観工学、計画設計思想史、地域計画

経歴　昭和 27 年東京生まれ。東京大学農学部卒業後、環境庁自然保護局主査、東京大学農学部助手、東京工業大学社会工学科助教授などを経て、平成 8 年 3 月より現職。国土審議会、歴史的風土審議会の各専門委員の他、農水省「日本の美しい村景観コンテスト」、環境庁「日本の音風景 100 選」など国、公団、地方公共団体の各委員会座長・委員等を歴任。関東では成田、逗子、富岡の駅前デザイン等を手がける。そのほか、2016 年には四国整備局等が主催する四国 88 景実行委員会選定部会座長に就任。地域の発展を前提とした景観、アメニティ、観光リゾート、自然環境保全の計画設計を中心課題とする。

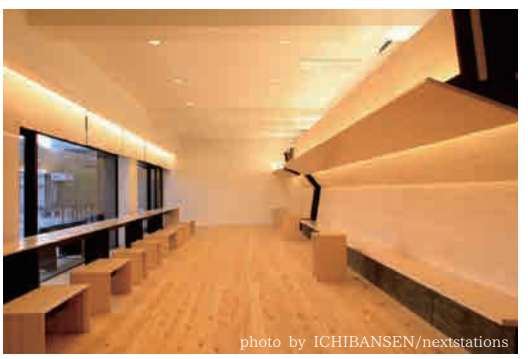
川西　康之

ICHIBANSEN / 千葉大学講師

経歴　昭和 51 年奈良県生まれ　千葉大学大学院自然科学研究科デザイン科学（建築系）博士前期課程修了の後、フランス国有鉄道交通拠点整備研究所などの勤務を経て、現在、株式会社イチバンセン ICHIBANSEN / nextstations 代表取締役。あわせて、千葉大学工学部建築学科非常勤講師、高知県産業振興アドバイザーなどを努め多忙な日々を送る。
主な作品として、土佐くろしお鉄道中村駅リノベーションで、2014 ブルネル賞優秀賞、国土交通省第 9 回日本鉄道賞特別表彰地方鉄道駅舎リノベーション賞、他。また、えちごトキめきリゾート雪月花にて、ローレル賞他多数の賞を受賞。日経アーキテクチュア（日経 BP 社刊）「次世代の変革者 100 人」にも選定。

（えちごトキめきリゾート雪月花）

（えちごトキめきリゾート雪月花　車内）



（土佐くろしお鉄道中村駅リノベーション）

別紙

国土交通省関東運輸局 交通政策部 交通企画課　あて

FAX 045-201-8807

公共交通シンポジウム　参加申込書

平成29年　　月　　日

貴社・団体名	
ご　住　所	
電 話 番 号	
業　　種	行政機関（　□交通部門　□まちづくり部門　□観光部門　□その他） 事業者（ □鉄道　□バス　□タクシー　□まちづくり　□観光　□その他） □事業者関係団体　□マスコミ　□学生・学校関係者　□その他一般
特に関心のあるプログラム（複数回答可）	□話題提供（関東運輸局）　□基調講演その１（堀 繁 氏） □基調講演その２（川西 康之 氏）　□座談会

ご所属（部・局・課等）	お役職	お名前	※名簿への掲載の可否

貴社等において、本シンポジウムに関連すると思われる、業務上の課題や関心事項等のコメントがございましたら、５０文字程度で記載をお願い致します。

	※ｺﾒﾝﾄ一覧への掲載の可否

※当日、会場において、記載いただいた参加者名簿及びコメント一覧の配布を予定しております。
参加者名簿及びコメント一覧に掲載の可否について、記載をお願い致します。

◆参加申込み期限

平成29年9月12日（火）まで

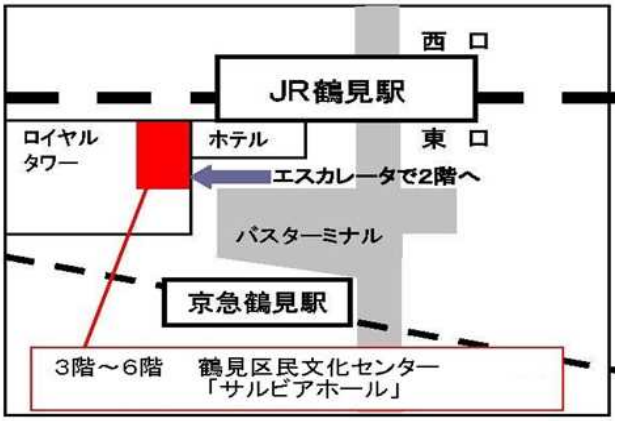
◆参加申込み方法

参加をご希望の方は、上記の事項をご記入の上、FAX又はe-mailでお申込みください。

＊定員になり次第、受付を終了致します。

＊当日は参加申込み確認のため、参加申込書又は名刺を受付にてご提出下さい。

◆会場案内図



会場へは公共交通機関をご利用下さい。

◆お問合せ・お申込み先

関東運輸局 交通政策部 交通企画課

☎:045-211-7209　FAX:045-201-8807

e-mail : ktt-kikaku-jimukyoku@ml.mlit.go.jp